

区政Now！（令和2年4月号）

「区政は区民を幸せにするシステムである」・・・西川太一郎

発行：荒川区

ごあいさつ



今般、改正新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が4月7日に内閣総理大臣から発令され、東京都知事から「緊急事態措置」が出されました。

これを受け、区では5月6日までのイベント中止、区施設の休止、小中学校の休業期間の延長等新型コロナウイルス感染症の拡大防止の一層の強化に取り組んでいます。

今回の措置は、人と人との接触をできる限り避けるための要請です。食料品や医療品等、生活に必要なサービスは提供されますので、区民の皆様におかれましては、引き続き冷静な対応をお願いいたします。

そして、これまで以上に、不要不急の外出を控えていただき、「密閉空間」「人の密集」、「近距離会話」を避けていただきますようお願いいたします。やむをえず、外出する際には、行列等を作らず、他の人との間隔を約2m確保するよう努めてください。

大切な家族や仲間、地域、ご自身の生命を守る上で、区民の皆様一人ひとりの慎重で責任ある行動が何よりも大切です。

これからも、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、一日も早く終息できるよう全力を尽くして参りますので、区民の皆様におかれましては、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、最新の新型コロナウイルス関連情報については、区ホームページより「新型コロナウイルス感染症の関連情報」をご覧ください。

荒川区 新型コロナウイルス

検索

中小企業への支援を行っています

区では、区内に本社がある中小企業等を対象に、経営基盤の強化、販路の拡大、人材の育成・確保等に向けた様々な支援メニューを用意しています。

令和2年度からは、新たにクラウドファンディング活用補助を開始しました。これは、中小企業がインターネットを活用して資金提供を募るクラウドファンディングサービスを利用した際に、サービス運営事業者に支払う手数料の2分の1（限度額10万円）を補助するものです。この他に、防臭・防音・防振のための設備改修補助や、緑道やオープンスペースの整備のための補助も新たに設け、本年度中に開始予定です。

また、区内中小企業の経営者等を対象として講義や個別指導を行う「あらかわ経営塾」、各分野の専門家を無料で派遣して問題解決に取り組む「高度特定分野専門家派遣事業」、生産性向上に向けて専門指導員を無料で派遣する「生産性向上指導員派遣事業」等も行っていきます。ぜひご活用ください。

主な事業

図書館を使った調べる学習コンクールで文部科学大臣賞を受賞しました。

図書館事業及び図書館利用の支援を行い、国民の教育・文化の発展に寄与することを目的とする図書館振興財団では、「図書を使った調べる学習コンクール」を開催しています。荒川区では、区内在学の小中学生を対象に募集し、約8,800件を越える応募がありました。

今年度、赤土小学校6年生の渡邊真央^{まなか}さんが、「鳥の目の骨は何の為にあるのか？～ほ乳類にはない目の不思議～」をテーマとした研究が、文部科学大臣賞を受賞しました。審査員からは、「ユニークなテーマです。実はこのテーマや作品には地域の図書館の職員などが深く関わって出来上がっています。自分の考えをまとめる上で、他者の係りの重要性を強く感じる作品です。」との講評をいただきました。

区では、児童や生徒にあわせた読書指導を基盤に、自分で課題を考え、調べたことから、さらに疑問を持ち、解決に向けて考える探求型学習を全教科で展開しています。今後とも、子どもたちの想像力を培い、学習に対する興味や関心を高め、豊かな心の育みに取り組んでまいります。

エコフォワード宣言をする事業者を募集しています。

令和2年4月1日より、安全で快適な環境の確保と、SDGsの目標達成を目的に、環境活動に率先して取り組む宣言(エコフォワード宣言)をする事業者の募集を開始します。SDGs(Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで採択された世界的な開発目標であり、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年までに達成すべき17のゴールを掲げているものです。



SDGsの17のゴール

この事業は、区内に事業所を有する事業者の方であれば、業種や規模に関係なくどなたでも申請でき、取り組む環境活動を具体的に宣言することで、エコフォワード事業者として認定するものです。宣言をした事業者の皆様には、区ホームページ等でご紹介するほか、環境保全対策融資を受ける際に優遇利率が適用されるなど、様々なメリットがあります。

区では、次の世代に豊かな地球を引き継ぐために、環境保全に取り組んでいただける事業者の皆様を支援してまいります。

荒川区観光アプリ「あらかわさんぽ」の配信を始めました

令和2年3月1日より、荒川区の魅力や楽しみ方がわかる、荒川区観光アプリ「あらかわさんぽ」の配信を始めました。

このアプリは、区内の観光スポットやモノづくり見学体験スポット、飲食店等、161箇所の観光名所やおすすめスポットを紹介しています。

中でも、アプリの特徴である、「浮世絵マップ機能」(日暮里地域のみ)は、AR(拡張現実)技術を使用し、利用者の現在地近くの観光スポットを浮世絵の地図で表示し、まるで江戸の街並みを歩いている気分で、探索することができます。



トップ画面

今後とも、区の地域資源を様々なツールを用いて情報発信し、荒川区のイメージアップにつなげてまいります。是非、ダウンロードして、荒川区の街並みを歩いてみてはいかがでしょうか。